

Memo

第1回 テーマ ガイダンスと導入
 ゴール この授業の全体像、ゴール、評価について理解する

本日の流れ

1. 教員紹介、オフィスアワー
2. 講義全体のテーマとゴール、講義計画、受講における留意事項、成績評価
3. 講義:この講義での学びについて、これまでの学習経験を振り返り整理する
4. アセスメント

- 教員紹介 松崎光弘・四宮千佳子・高橋美和・小泉美彩紀
- 所属 地域協働教育推進機構、地域共生推進機構（土樋キャンパス）
- 連絡先 エルイーシー
lec@miyagi-coc.jp [[件名を「地域の課題 I（後期）」として送信]]
- オフィスアワー 9月14日～1月18日 木曜2限（10:50～12:20）
2号館1階 教員控室（その他の時間帯等は応相談）

- 講義のテーマ 様々な事象が地理的、歴史的、文化的、さらには経済的、科学技術的な文脈に深く埋め込まれ、かつ、今後はグローバルにもつながることが想定される地域企業の課題発見
- 講義のゴール ケース教材で取り上げられた地域企業の課題を、自らの切り口から論理的に示すことができる

➤ 講義計画

日時	回数	各回のテーマ	各回の評価対象
学習経験の振り返りと自らの切り口を決める			
09月14日	第01回	ガイダンスと導入	(※アセスメント)
09月21日	第02回	学習経験の洗い出し	ミニッツペーパー
09月28日	第03回	専門分野の考え方を理解する	ミニッツペーパー
10月05日	第04回	自らの切り口を探究する	ミニッツペーパー
10月12日	第05回	自らの切り口で地域企業を見る	ミニッツペーパー
【ケース1】きちみ製麺 ー地域を支える伝統産業ー			
10月19日	第06回	地域企業の現状把握	ミニッツペーパー
10月26日	第07回	地域企業の置かれている環境	ミニッツペーパー
11月02日	第08回	地域企業の将来像	ミニッツペーパー
11月16日	第09回	地域企業の課題	ミニッツペーパー
11月30日	第10回	中間振り返り	コンセプトマップ
【ケース2】松月産業 ー進化するホテルチェーンー			
12月07日	第11回	地域企業の現状把握	ミニッツペーパー
12月14日	第12回	地域企業の置かれている環境	ミニッツペーパー
12月21日	第13回	地域企業の将来像	ミニッツペーパー
01月11日	第14回	地域企業の課題	ミニッツペーパー
01月18日	第15回	振り返り 最終レポートの説明	コンセプトマップ (※アセスメント)

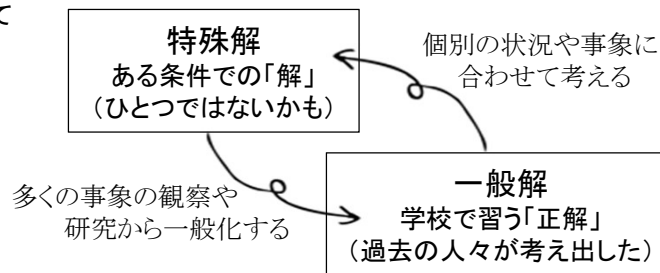
- 評価基準
 - メタ学習
これまでの学習体験を振り返って意味付けし、ここから自らの切り口を探究し、記述ができる。
 - 課題発見
地域企業の現状を自らの切り口から分析し、適切なあるべき姿を描き、課題を発見することができる。
 - 関係性構築
他者の多様な切り口を受け入れ、自らの切り口と地域企業の課題の間の関係性を見いだすことができる。

- 評価について 採点配分 ミニツツペーパー65% 最終レポート35%

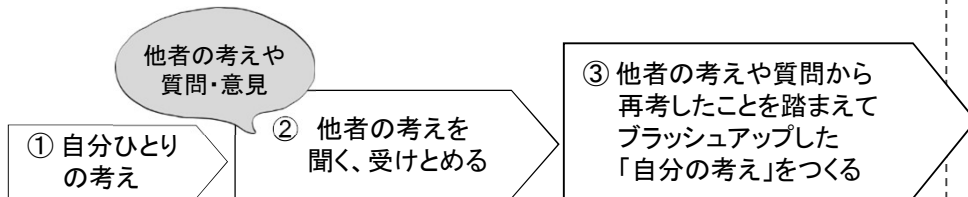
各回のミニツツペーパーは採点のためだけではなく、皆さんの理解度を確認するためのものであり、皆さん自身が評価基準で示した3つの力をつけるための教員とのコミュニケーションツールです (例)スポーツ選手と ○コーチ ×ジャッジ(審判)

- 留意事項
 - ✓ この講義は、事前学習に取り組み、授業に出席して各回のミニツツペーパーと最終レポートを提出することが前提です。
 - ✓ 各回の講義は90分間で理解を促す設計をしています。やむを得ない場合を除き、開始時間には着席してください。
 - ✓ 昨年度に単位を落とした履修生の傾向
 - ・ 欠席が多くミニツツペーパーの提出数が少ない
 - ・ 最終レポートを締切までに提出しない
 くれぐれも注意してください。

- この講義の学びについて



- 他者との協働によって自分の「知」をつくる



- これまでの学習経験の振り返り

[学習を通して得られるもの]

知識・技能 専門知識、情報感度、状況分析、論理思考、チームワーク

思考行動特性 責任、受容、行動、自己変革、貢献(社会や組織)

価値認識特性 関係性理解(事象間や主体間)
文脈理解(地域・世界)
時間軸の理解(過去・現在・未来)

第1回 アセスメント

履修生の皆さんの現状を知るためのもので、第1回と第15回に同じ質問をします。ご自身に当てはまるものを選択肢からひとつ選んで回答してください。(アセスメントは成績とは関係しません)

次のWEBページからアクセス
(毎回このページにアクセスします)

<http://miyagi-coc.jp/s1/>

